

沿革

- 昭和29年 町村合併により、校名を養老町立池辺小学校と改称する。
- 昭和34年 8月13日集中豪雨のため、牧田川堤防決壊し、校舎に浸水
9月27日伊勢湾台風のため、牧田川堤防決壊し、校舎に浸水。
- 昭和46年 池辺小学校の校歌を制定する。
- 昭和57年 池辺小学校児童の進学先が今尾中から東部中へとかわる。
校舎移転新築起工式を大間基地内にて行う。
- 昭和58年 新校舎移転新築にかかる竣工式を行う。
旧校舎とのお別れ式を行う。
- 昭和59年 体育館完成
- 昭和62年 プール、東西側校門、バックネット、夜間灯、校庭南・東フェンス完成
- 平成 元年 伊勢湾台風浸水標識設置
- 平成 3年 「池辺の昔話」「池辺の昔話マップ」を刊行する。
- 平成 4年 樹木園・果実園を造園し、運動場を整地
- 平成 6年 東海3県学校図書館奨励賞「利用指導部門」優秀賞を受賞する。
「続池辺の昔話」を刊行する。
- 平成 7年 東海3県学校図書館奨励賞「総合賞」で、文部大臣賞を受賞する。
- 平成 8年 ナイター照明装置を4基設置する。校庭南側のフェンスの拡張及び校地整備
- 平成 9年 第二回岐阜県生活科研究大会・町指定オープン教育発表会を開催する。
- 平成10年 校内放送設備の寄付を受ける。
- 平成11年 ヘチマ棚の寄付を受ける。
コンピュータ室が整備される。
読書サークルが、第一回布絵本全国コンクールで「織り姫賞」を受賞する。
- 平成17年 フラワーブラボーコンクールに参加し、「奨励賞」を受賞する。
- 平成18年 西濃地区学校図書館教育賞において、「優秀賞」を受賞する。
宝物発表会と六年生を送る会を同日に行うこととし「ゆずり葉の会」と改名
- 平成19年 フラワーブラボーコンクールの中央審査で、「優良賞」を受賞する。
文化庁「本物の舞台体験事業」で、オペラ「森は生きている」を実施し、本校児童が共演する。
- 平成20年 シドニー五輪銅メダリストの源純夏さんから水泳指導を受ける。
- 平成26年 全遊具を改修し、新しい雲底を設置する。
「つながり&きらり宣言」を策定する。
- 平成28年 池辺小学校がコミュニティスクールに移行する。
- 令和 元年 空調設備工事完了し、各教室にエアコンが設置される。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休校措置（令和2年3月2日～）

令和 2年 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休校措置（令和2年4月7日～
5月31日）